

# 平行タイプ角型 CH10シリーズ

型式: CH10L-A, B CH10-A, B CH10X-A, B CH10Y-A, B CH10Z-A, B オプション:リードスイッチ NRS-100V (CH10,CH10X,CH10Y,CH10Z) ダストカバー D-CH10-B.D-CH10X-B エディスイッチ取付金具 ED(CH10Lのみ)

#### はじめに

このたびは、<CH10シリーズ エアチャック>をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。本製品はパーツハンドリング用のエアチャックです。 ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みいただきました後も大切に保存しておいてください。 この製品を譲渡される場合は、この説明書を必ず添付してお渡しください。

#### 安全のために

ご使用の前に、この「安全のために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

ISO 4414、JIS B 8370およびその他の安全規則に加えて、必ず守ってください。

ISO 4414 : Pneumatic fluid power -- Recommendations for the application of equipment to transmission and control systems.

JIS B 8370:空気圧システム通則

## 安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

● 注意事項

⚠危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って 生じることが想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容 および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

● 絵表示の例

|--|

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容 (左図の場合は分解や修理・改造の禁止)が描かれています。



この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

# = \land 危険 =



- 次に示す用途では使用しないでください。
  - 1. 人命および身体の維持・管理等を目的とする機器
- 2. 人の移動や搬送を目的とする機器・機械装置
- 3. 特に安全を目的とする用途への使用

# = \land 警告



- 次に示すような条件や環境で使用する場合は、安全対策へのご配慮を いただくとともに、当社に必ずご連絡くださいますようお願いいたします。 1. 「カタログ」、「取扱説明書」に記載のある仕様以外の条件や環境、
- 屋外での使用 2. 原子力、鉄道、航空、車輌、医療機器、飲料、食料に触れる機器、 娯楽機器、緊急遮断回路、プレス用クラッチ、ブレーキ回路、安全
- 機器などへの使用 3. 人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への



● チャックを含む、機械装置の動作中には可動部にご注意ください。 また、特に人体に危険を及ぼす恐れがある場合には、保護カバー等を 取り付け、安全対策を施してください。



● 停電、空気圧源のトラブルで、回路圧力が低下すると、把持力が減少 してワークが落下する恐れが生じます。人体や、機械装置に損害を 与えないよう、落下防止等の安全対策を施してください。



● ドレンやゴミを取り除き、清浄な空気を使用してください。 圧縮空気中に含まれる不純物により、作動不良の原因となる可能性が あります。エアフィルタ(ろ過度40 µ m以下)を設け、ドレンやゴミを取り 除いてください。また、エアフィルタのドレン抜きを定期的に行って ください。



● 水滴、油滴、塵埃のかかる場所では使用しないでください。 動作不良の原因となる可能性があります。



● エアチャックの本体に過大な外力・衝撃を加えないでください。 また、落下させないでください。本体の破損の原因となる可能性があり



- 次に示す環境では使用しないでください。
- 1. 過度の振動及び衝撃の加わる場所での使用
- 2. 腐食性ガス、引火性ガス、化学薬品、海水、水、水蒸気の雰囲気、 または附着する場所での使用
- 3. 周囲に熱源があり、輻射熱を受ける場所での使用



● オーバーホール以外での製品の基本構造や性能、機能に関わる分解、 改造は行わないでください。



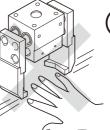
● 製品に関わる保守点検等は、供給している電源を切り、供給エアを止め、 配管内の圧力がゼロになったことを確認してから行ってください。

## を全のために



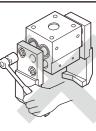
● 使用中やエアがチャックに供給されているときは、 手や指を近づけないでください。

手や指がチャックに挟まり、骨折などの大けがを する恐れがあります。



● 使用中やエアがチャックに供給されている ときに、分解しないでください。

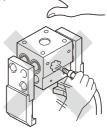
> チャックを構成する部品が飛び散り、けがを する恐れがあります。





● チャックや配管の取り付けや取り外しをするときは エアの供給を止めてください。

エアチューブの跳ね上がりや、チャック本体の吹き 飛び等が発生し、けがをする恐れがあります。





● チャックに供給するエアおよび使用環境に次の物質が含まれる場合は、 使用できません。

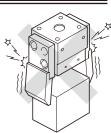
・金属、ゴム、グリスおよび樹脂などチャックの構成部品を劣化させる 有機溶剤、薬品、有毒ガス、アルカリ性液、灯油など。

チャックを構成する部品を劣化させ、破損の原因となります。



● チャックに把持力以上の力を加えないで ください。

チャックの寿命を縮め、破損の原因となり

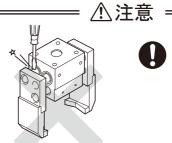


# 使用上のご注意



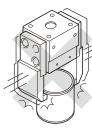
● 製品(特にロッドの摺動部)には傷、 打こんなどを付けないでください。

取り付け時のがたつきや、エア漏れ など動作不良になる場合があります。



● フィンガーの開閉速度が必要以上に速くなら ないように、スピードコントローラを取り付けて、 衝撃を小さくしてください。

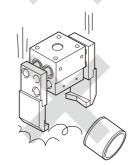
フィンガーの開閉速度が必要以上に速いと、 フィンガーやアタッチメント(ツメ)の慣性により、 ガタや破損の原因となります。





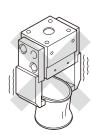
● チャックが直進や旋回運動をする時は、 エアクッションまたはダンパを使って、 停止時の衝撃を小さくしてください。

衝撃が強いと、ワークの位置ずれや 飛び出しが起こります。



● 把持するワークの重量(N)は、通常使用する チャックの理論グリップカ(N)の1/10以下に してください。

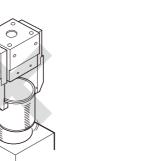
把持力以上のワーク重量を加えると、破損の 原因となります。





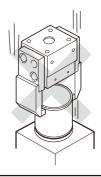
● 次のような使い方はしないでください。

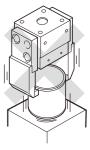
ワークを把持した状態で穴に圧入したり、 圧入されたワークを穴から引き抜く。



位置公差が大きく、それに比べてすきまの 小さな穴にワークを挿入する。

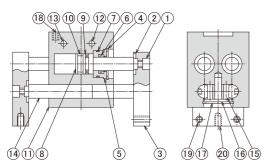
把持したワークを移動したり反転するときに、 移動端でジグなどにワークを押しつける。





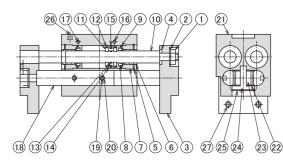
# 成および各部の名称

■ CH10L,CH10,CH10X



NI.	名 称	材 質 または サイズ				
No.		CH10L	CH10	CH10X		
1	六角穴付きボルト	合金鋼	合金鋼	合金鋼		
2	座金	_	_	構造用鋼		
3	フィンガー	アルミ合金	アルミ合金	アルミ合金		
4	止め輪	ばね鋼	ばね鋼	ばね鋼		
5	シリンダヘッド	アルミ合金	青銅	青銅		
6	ロッドパッキン	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム		
7	Oリング	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム		
8	ピストン	炭素鋼	炭素鋼	炭素鋼		
9	ピストンパッキン	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム		
10	ウェアリング	_	_	樹脂		
11	ボディ	アルミ合金	アルミ合金	アルミ合金		
12	エアポート(閉)	M5	M5	M5		
13	エアポート(開)	M5	M5	M5		
14	ラック軸	ステンレス鋼	ステンレス鋼	ステンレス鋼		
15	ピニオンギア	ステンレス鋼	ステンレス鋼	ステンレス鋼		
16	ピニオン軸	炭素鋼	炭素鋼	炭素鋼		
17	止め輪	ばね鋼	ばね鋼	ばね鋼		
18	本体取付タップ	M4 深5	M4 深5	M5 深6		
19	アタッチメント取付タップ	M3 貫通	M4 貫通	M5 貫通		
20	底面アタッチメント取付タップ	M3 深6	M4 深6	M5 深10		

#### ■ CH10Y,CH10Z



	名称	材 質 または サイズ					
No.		CH10Y	CH10Z				
1	Uナット	炭素鋼	炭素鋼				
2	座金	構造用鋼	構造用鋼				
3	フィンガー	アルミ合金	アルミ合金				
4	座金	構造用鋼	構造用鋼				
5	止め輪	ばね鋼	ばね鋼				
6	含油軸受	含油メタル	含油メタル				
7	シリンダヘッド	青銅	青銅				
8	ロッドパッキン	ニトリルゴム	ニトリルゴム				
9	Oリング	ニトリルゴム	ニトリルゴム				
10	ピストンロッド	ステンレス鋼(注1)	ステンレス鋼				
11	リングキー	_	ステンレス鋼				
12	止め輪	_	ばね鋼				
13	Oリング	_	ニトリルゴム				
14	ピストン	ステンレス鋼(注1)	アルミ合金				
15	ピストンパッキン	ニトリルゴム	ニトリルゴム				
16	エアポート(閉)	M5	M5				
17	エアポート(開)	M5	M5				
18	ラック軸	ステンレス鋼	ステンレス鋼				
19	マグネット	希土類	希土類				
20	マグネット押さえ	ウレタンゴム	ウレタンゴム				
21	ボディ	アルミ合金	アルミ合金				
22	スラストワッシャ	樹脂	樹脂				
23	ピニオンギア	炭素鋼	炭素鋼				
24	ピニオン軸	炭素鋼	炭素鋼				
25	止め輪	ばね鋼	ばね鋼				
26	本体取付タップ	M6 深8	M8 深9				
27	アタッチメント取付タップ	M6 貫通	M8 貫通				

(注1)ピストンとピストンロッドは一体物です。

#### ※は概略参考値で使用条件によって変わります。 CH10X CH10Y CH10Z 使用流体 清浄エア 使用圧力(MPa) {kgf/cm²} 0.3~0.7{3~7.1 周囲温度 (°C) 不要(給油する場合は、タービン油1種[ISO VG32]相当品 繰り返し精度(mm) 初期値: ±0.1 200万回: ±0.2 200万回(ツメに偏荷重がかからない通常条件下において) シリンダ径(mm) 開き代(mm) 60 20 40 排気量 (cc) 0.5 ※連続使用速度(回/分) 動作方式 複動 BB 600 x (D=0.15) 700 x (D=0.25)

/ 'J " / J   (N)	才]	000 ^ (F 0.13)	700 A (P=0.23)	2200 ^ (P=0.17)		
		÷(≬+8)	÷((+5.5)	÷((+13)	4200 × P	24500 × (P-0.06)
	開	800 × (P-0.12)	1700 × (P-0.13)	3100 × (P-0.11)	÷(≬+20)	÷((+45)
		÷(≬+7)	÷(≬+9)	÷(≬+11)		
		Q : 7	フィンガー先端か	らワーク重心まで	のツメの長さ(cm	1)
k体重量 (g)		140	300	550	1100	2950
/日上の / 日上/生地 (こ)/   \		0.0	0.0		0.0	100

※最大ツメ質量(片側) (g)

#### 1. 本体の取付

設置方法

(1) お使いの機種に合わせて、下記のタップに合うボルトをお客様にてご用意ください。

機種	CH10L	CH10	CH10X	CH10Y	CH10Z
本体取付タップ	M4 深5	M4 深5	M5 深6	M6 深8	M8 深9
最大締付トルク N·m[kgf·cm]	2.1{21}	2.1{21}	4.3{44}	7.3{74}	17.7{180}

(注) 呼び径の寸法程度のはめあい長さを持つボルトをご用意ください。

(2) ボディ(2) (CH10L, CH10, CH10Xは(1)) の本体取付タップ(2) (CH10L, CH10, CH10Xは18)×4カ所を使用してボルトを締め、本体を固定してください。



350

550

**!!!注意** ● 締付トルクは上記の最大締付トルク以下としてください。

### 2. アタッチメント(ツメ)の取付

(1) お使いの機種に合わせて、下記のタップに合うボルトとアタッチメント(ツメ)をお客様にてご用意ください。

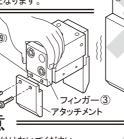
機 種	CH10L	CH10	CH10X	CH10Y	CH10Z
アタッチメント取付タップ	M3 深6	M4 深8	M5 深12	M6 深10	M8 深15
底面アタッチメント取付タップ	M3 深6	M4 深6	M5 深10	_	_
最大締付トルク N·m{kgf·cm}	2.1{21}	2.1{21}	4.3{44}	7.3{74}	17.7{180}



● アタッチメント(ツメ)は、仕様に示された[最大ツメ長さ(先端から)cm]と [最大ツメ質量(片側)g]以下にしてください。アタッチメント(ツメ)が長くて 重い場合は、慣性力が大きいため、開閉時に微細な振動を発生し、摺動 部の磨耗を早め、把持精度の低下や破損の原因となります。



(2) フィンガー③を閉じて、片側ずつスパナや手で押さえ、 アタッチメント取付タップ②(CH10L, CH10, CH10Xは (9)×2カ所を使用してボルトを締め、アタッチメントを 固定してください。

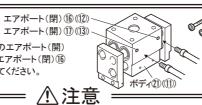


● 本体を持って、アタッチメント(ツメ)のボルトを締め付けないでください。 フィンガーに締め付けるトルクがかかると、ロッドがこじられて、動作に 不具合を生じる恐れがあります。

締付トルクは上記の最大締付トルク以下としてください。

#### 3. 配管

(1) ボディ②(CH10L,CH10,CH10Xは①)のエアポート(開) (①(CH10L.CH10.CH10Xは(③)およびエアポート(閉)(⑥ (CH10L,CH10,CH10Xは①) に配管してください。





● 配管は十分フラッシングしてください。配管に残っていたゴミや切粉がチャック内部に入ると、故障の 原因となります。



● 供給エアはろ過度40 µ m以下のフィルタに通してください。



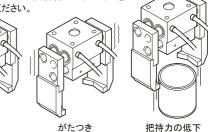
● オイラーをご使用になる場合は、タービン油1種[ISO VG32]相当品をご使用ください。その場合にはご使用の 途中で給油を止めないで、最後まで給油してください。なお、マシン油、スピンドル油は使用しないでください。

### 保守

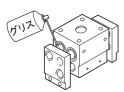
#### 1. 保守

下記の内容を定期的に行ってください。

(1) エア漏れ、がたつき、把持力の低下などを 点検してください。



(2) ロッドの摺動部には定期的に グリスを補充してください。



#### 2. 消耗品

エア漏れ

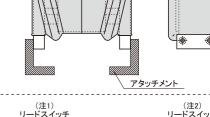
下記の部品は消耗品です。定期的に交換が必要です。お問合わせください。 ピストンパッキン(CH10L, CH10, CH10Xは9、CH10Y, CH10Zは低) ロッドパッキン(CH10L, CH10, CH10Xは⑥、CH10Y, CH10Zは⑧) シリンダパッキン(CH10L, CH10, CH10Xは⑦、CH10Y, CH10Zは⑨)

#### オプション

#### ダストカバー(CH10, CH10Xのみ)

- (1) アタッチメントは、右図のようにフィンガーの外側に取り 付けてください。
- (2) ダストカバーは、フィンガーの動作により、カバー内へ 吸排気を行います。

そのため、水や切削油などがカバー内に留まることが あります。チャック本体の取付方向に注意してください。



フィンガー開検出

リードスイッチ

/フィンガー閉検出

### 2. リードスイッチ(CH10,CH10X,CH10Y,CH10Z) リードスイッチは、次の手順で固定してください。

- (1)トラス小ねじM3×8を緩めてください。
- (2) リードスイッチをLEDの点灯する位置にセットしてください。
- (3)トラス小ねじM3×8を締めてください。
- (注1)CH10、CH10Xの場合は「NRS-100V-AR」CH10Y、CH10Zの場合は「NRS-100V-AL-N」 (注2)CH10、CH10Xの場合は「NRS-100V-AL」 CH10Y、CH10Zの場合は「NRS-100V-AR-N」

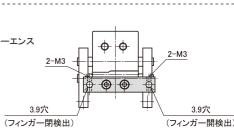
# 3. エディスイッチ (CH10Lのみ)

(1) 下記のいずれかのエディスイッチを用意してください。 型式: E2C-CR8B … オムロン(株) EH-303A … (株)キーエンス GH-3SE …… パナソニック デバイスSUNX(株)

(2) 開閉の検出位置を調整することはできません。 開または閉の原位置の検出としてご使用ください。



<u>小</u>注意 ■ スイッチを破損させないために、 締め付けすぎに注意してください。



# 保証期間と保証範囲

#### 1. 保証期間

製品の保証期間は、納入後1年間、または動作回数200万回のうち、早い方といたします。

#### 2. 保証範囲

上記保証期間中に、当社側の責任により故障が生じた場合は、その製品の故障部分の交換、または 修理を無償で行います。ただし、つぎに該当する場合は保証いたしかねますのでご了承ください。

- 1. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたことによる場合。
- 2. 故障の原因が本製品以外の事由による場合。
- 3. 当社指定の者以外の第三者により行われる改造、または修理による場合。
- 4. 天災、災害などの、不可抗力による場合。
- ここでいう保証は製品単体の保証に限るもので、製品の故障により誘発される損害は保証いたしかねますので ご了承ください。
- なお、本保証は日本国内でのみ有効です。

# NKE株式会社 (旧(株)中村機器エンジニアリング)

本 社 工 場 〒612-8487 京都市伏見区羽東師菱川町366-1 TEL:075-924-0653 FAX:075-924-4653 さいたま営業所 〒337-0007 埼玉県さいたま市見沼区丸ヶ崎町11-10 TEL:048-797-9671 FAX:048-797-9672 名古屋営業所 〒460-0025 名古屋市中区古渡町18-9 TSUNOKYU名古屋ビル302号 TEL:052-322-3481 FAX:052-322-3483 京都営業所〒612-8487京都市伏見区羽東師菱川町366-1 TEL:075-924-3293 FAX:075-924-3290 広島営業所 〒739-0042 東広島市西条町西条東1051 丸ビル321号 TEL:082-424-8711 FAX:082-424-8711

◆URL=https://www.nke.co.jp/ ◆E-mail:promotion@nke.co.jp

- 技術的なご質問などは、フリーダイヤル 0120-51-5651(AM.9:00~PM.5:00 土日、祝祭日休み)
- または E-mail:promotion@nkc.cjpまでお問い合わせください。

  お断りなくこの資料の記載内容を変更することがありますのでご了承ください。

I-CH101001K